

編みつける口金(くし形)の AMU-711 リフ編みプーリングのがま口



デザイン/ ハマナカ企画

☆でき上がり寸法 深さ約13cm、幅約13cm
☆使用糸 コットンプーリング (25g玉巻)

使用色	使用量
赤・オレンジ・白・水色系 (No.109)	1.5玉

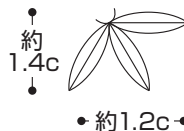
☆副資材 ・編みつける口金(くし形) (H207-022-4/アンティーク) …1組
☆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針3/0号
毛糸とじ針(H250-706)6本1組

<2020S/S>

この作品はレシビ2枚です(2-1)

〈編み方〉

共糸鎖の作り目をわにして編み始め、
リフ編みの〈基本の編み方〉を参照して図のように編みます。
続けて口金を一緒に拾いながら口側を細編みで編みます。

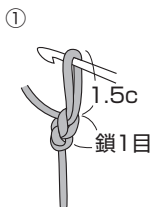


ゲージ

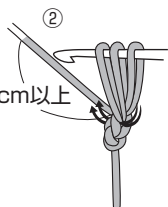
リフ編み1模様が
横約1.2cm縦約1.4cm

リフ編み 〈基本の編み方〉

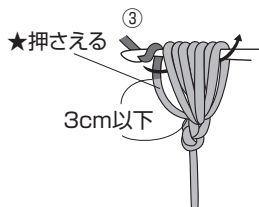
※編み図は中長編み3目のリフ編みですが、
リフ編み1目が1色になるように中長編みの数を調整して編みます。
色によって長さが違うので、中長編み2~4目のリフ編みになります。



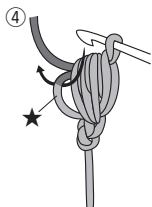
鎖1目を編み、
糸を長めに
引き出します。



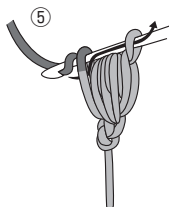
未完成の中長編みを編み、
次の色まで3cm以上あるときは
さらに未完成の中長編みを編みます。



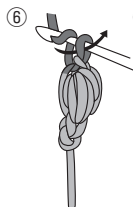
次の色までが3cm以下になったら、
★の糸を押さえながら針に糸をかけて
1度に引き抜きます。



★に矢印のように
針を入れて

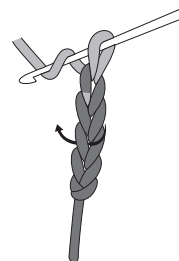


針に糸をかけて引き抜きます。
引き抜きは何色でも構いません。



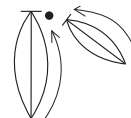
鎖1目を編み、引きしめます。

〈作り目の編み方〉



必要目数より多めに編み、
色が変わるところで
3目をわにして編み始める。
(余った鎖目はあとでほどく)

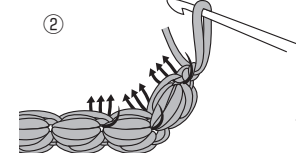
〈段の終わりの編み方〉



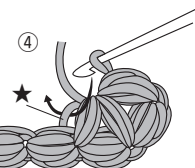
段の最後のリフ編みは、
〈基本の編み方〉⑥の
鎖編みをしないで、
編み始めのリフ編みに
引き抜いて立ち上がる。



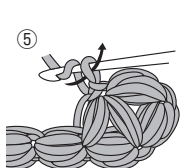
※編み図は中長編み3目のリフ編みですが、リフ編み1目が1色になるように
中長編みの数を調整して編みます。色によって長さが違うので、中長編み2~4目のリフ編みになります。



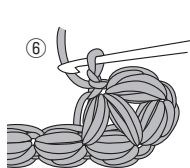
★の糸を押さえながら
針に糸をかけて1度に
引き抜きます。



★に矢印のように針を入れて
針に糸をかけて引き抜きます。



鎖1目を編み、
引きしめます。



編みつける口金
プロセス基礎



本体

編み地と口金の★を一緒に26目拾う

口側

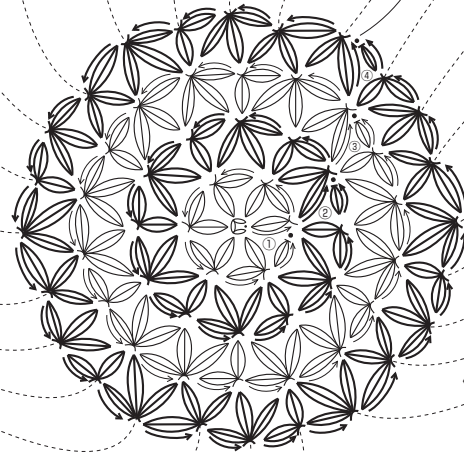
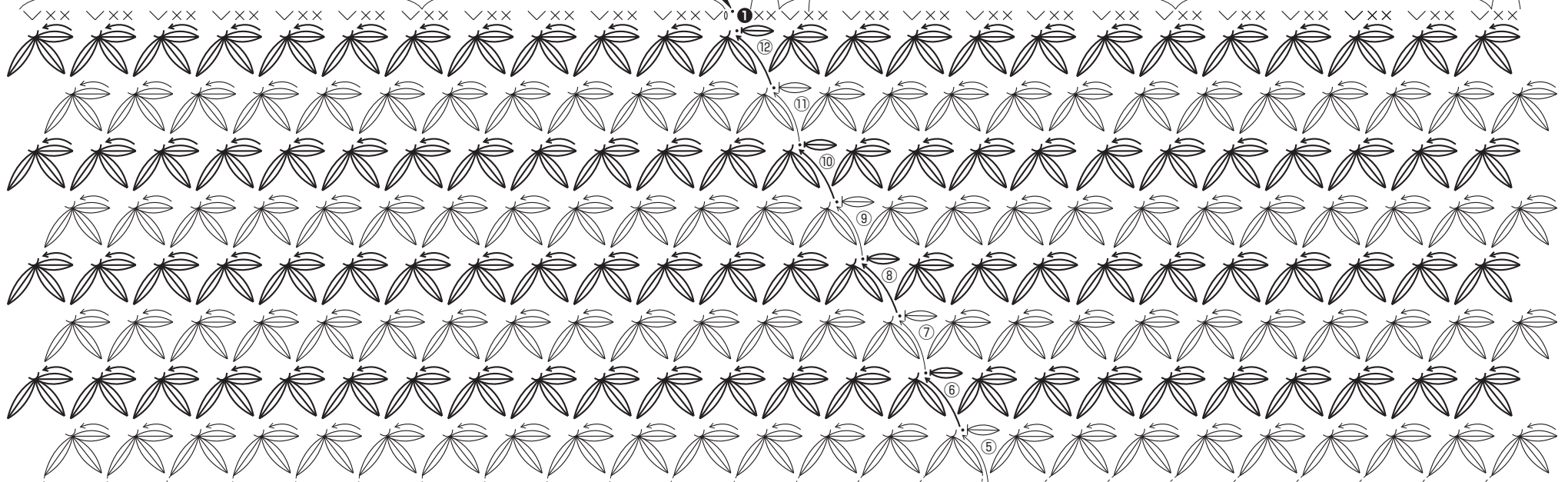
編み地と口金の☆を一緒に20目拾う

編み地のみ
2目拾う

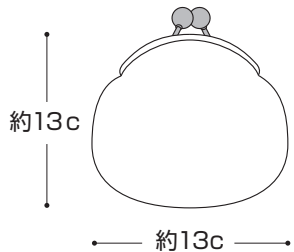
リブ編みの足を2本程度拾う
編み地と口金の●を一緒に26目拾う

編み地と口金の◎を一緒に20目拾う

編み地のみ
2目拾う



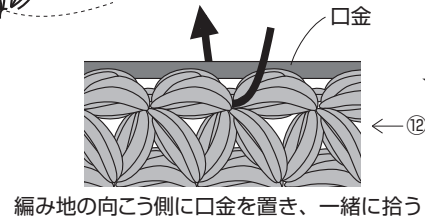
〈でき上がり図〉



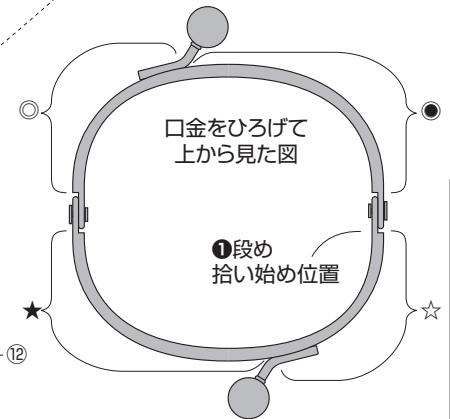
- ※鎖は束に拾う
- × = 細編み
- ∨ = 細編み2目編み入れる
- = 引き抜き
- △ = 糸をつける
- ▲ = 糸を切る

※編み図が見やすいよう、偶数段は太字で表記しています

〈口金の拾い方〉



〈口金の拾い位置〉



AMU-711(2-2)